

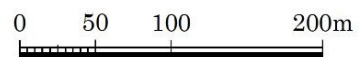
凡 例

- : 対象事業計画地
- : 1時間の日影線
- : 2時間の日影線
- : 3時間の日影線
- : 4時間の日影線
- : 5時間の日影線

図 6.11-4 冬至における等時間日影図
(平均地盤面+4m)



S=1:5,000



6.11.2. 調査結果の検討

(1) 予測結果との比較

予測結果との比較は、図 6.11-5～図 6.11-8 に示すとおりである。

事後調査の結果、評価書時から病院本棟の軽微な変更(サービス棟の増設)により、評価書時の予測結果と比較すると日影の及ぶ範囲が拡大する結果となった。しかし、ヘリコプターの格納庫については、影響が及ぶとされる範囲が計画地内のため、周辺への日影の影響はないものと考えられる。また、配慮すべき施設として、病院本棟の北西側に仙台育英学園高等学校が位置するが、評価書時の予測結果から日影の及ぶ範囲に大きな変化は見られなかった。

(2) 検討結果

事後調査の結果、評価書時から建築計画に一部変更があったものの、それらの変更による日照への影響はほとんど見られなかった。

また、対象事業計画地は近隣商業地域に該当し、表 6.11-5 に示す「建築基準法」及び「宮城県建築基準条例」に基づく日影規制の対象となっているが、平均地盤面+4m における3時間以上の日影が及ぶ範囲は、配慮が必要と想定される仙台育英学園高等学校の校門付近までであり、校舎までは影響が及ばないとした、予測結果と同様の結果であり、施設の存在による影響は、事業者の実行可能な範囲で低減されているものと評価する。

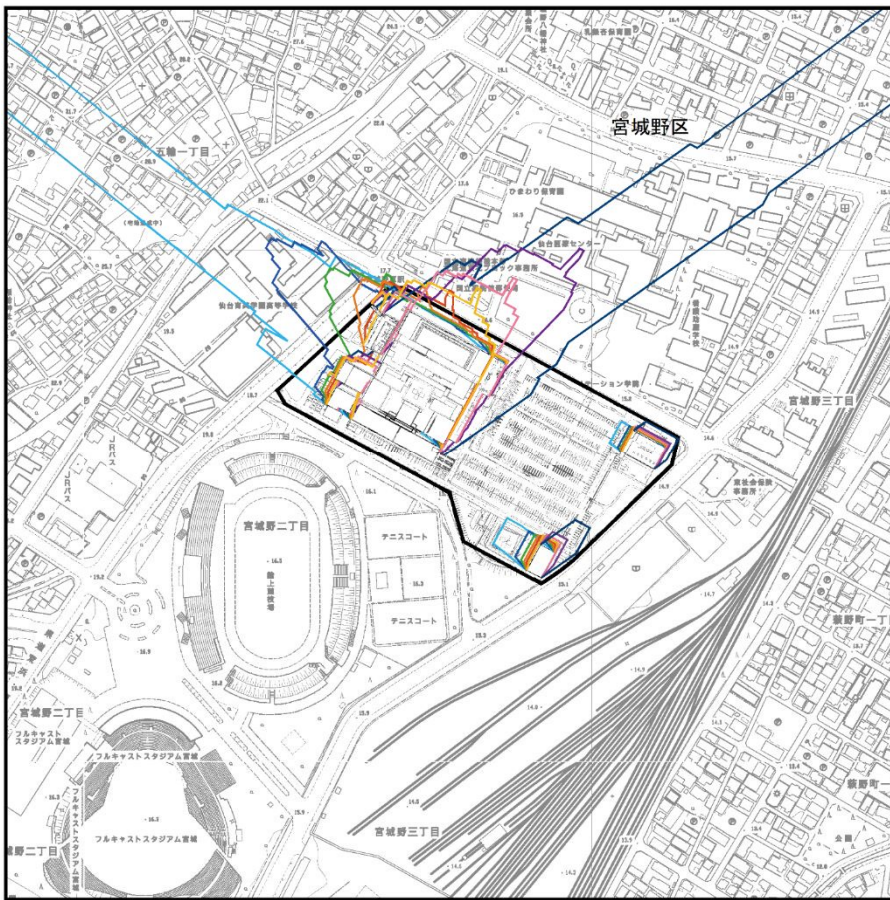
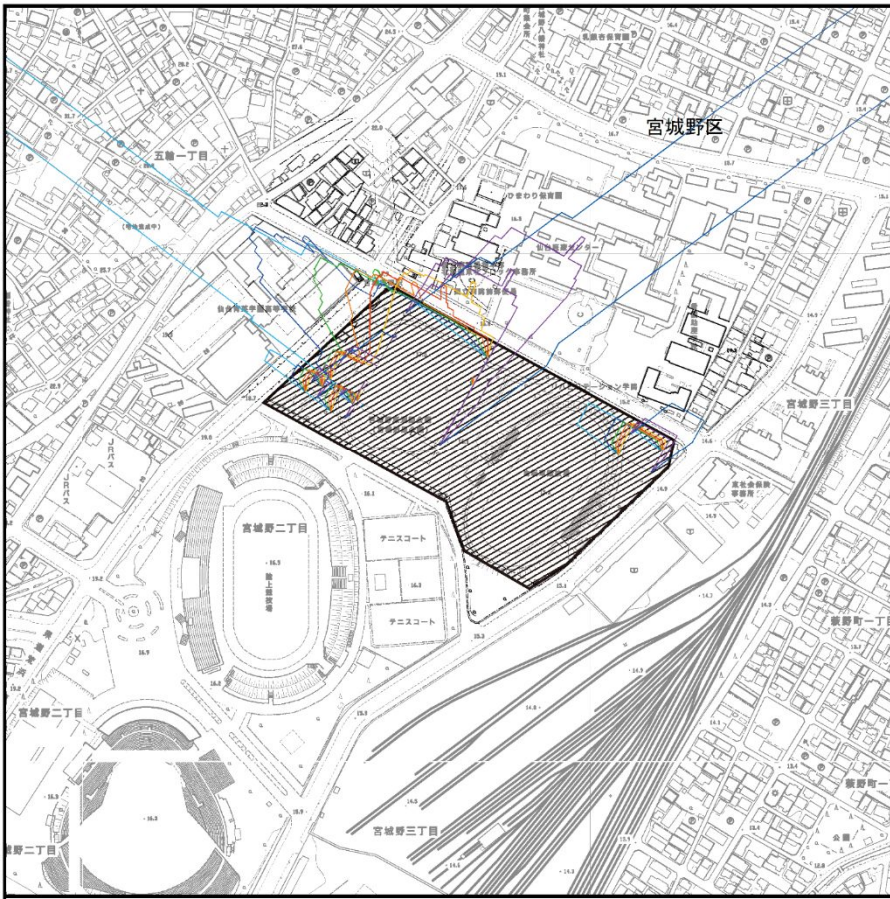
表 6.11-5 宮城県の日影規制

対象地域	建築基準法 別表第4(に) 欄の項	参考			
		制限を受ける 建築物	平均地盤面 からの高さ	日影時間(※)	
				10m以内	5m以内
第一種低層住居専用地域 第二種低層住居専用地域	(1)	軒の高さが7m を超える又は 3階以上	1.5m	3時間	2時間
第一種中高層住居専用地域 第二種中高層住居専用地域	(2)	高さ 10m 超	4.0m	4時間	2.5時間
第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域、近隣商業地域、準工業地域	(2)	高さ 10m 超	4.0m	5時間	3時間

※ 「日影時間」欄に示す「10m 以内」「10m 超」は、敷地境界線からの水平距離を示す。

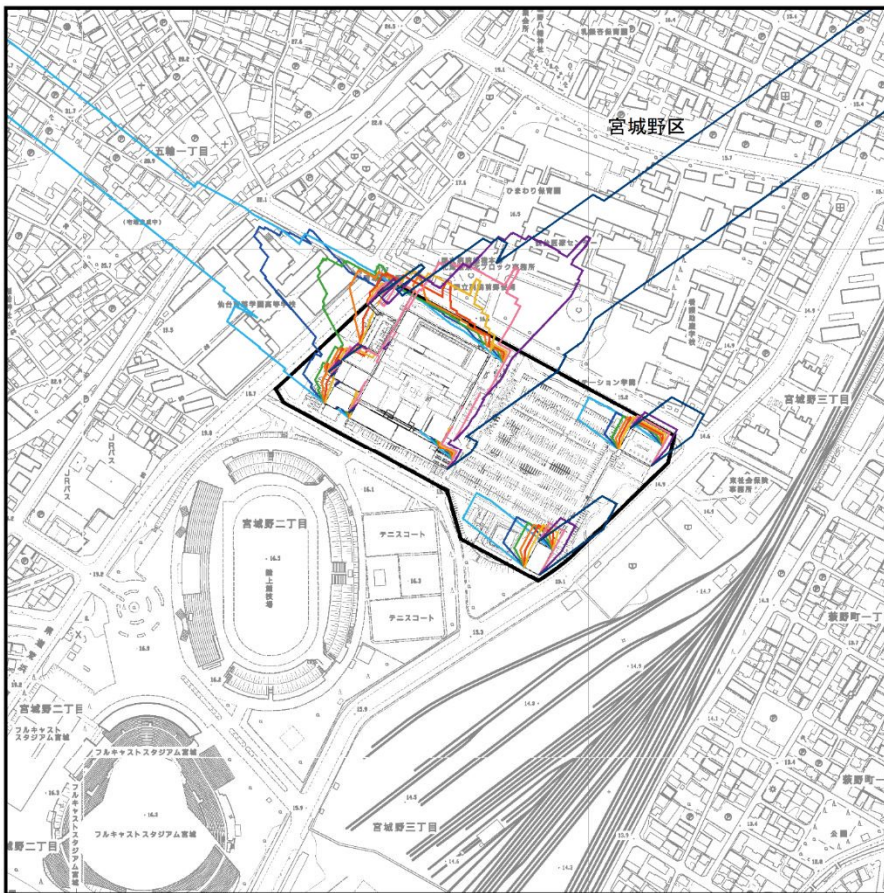
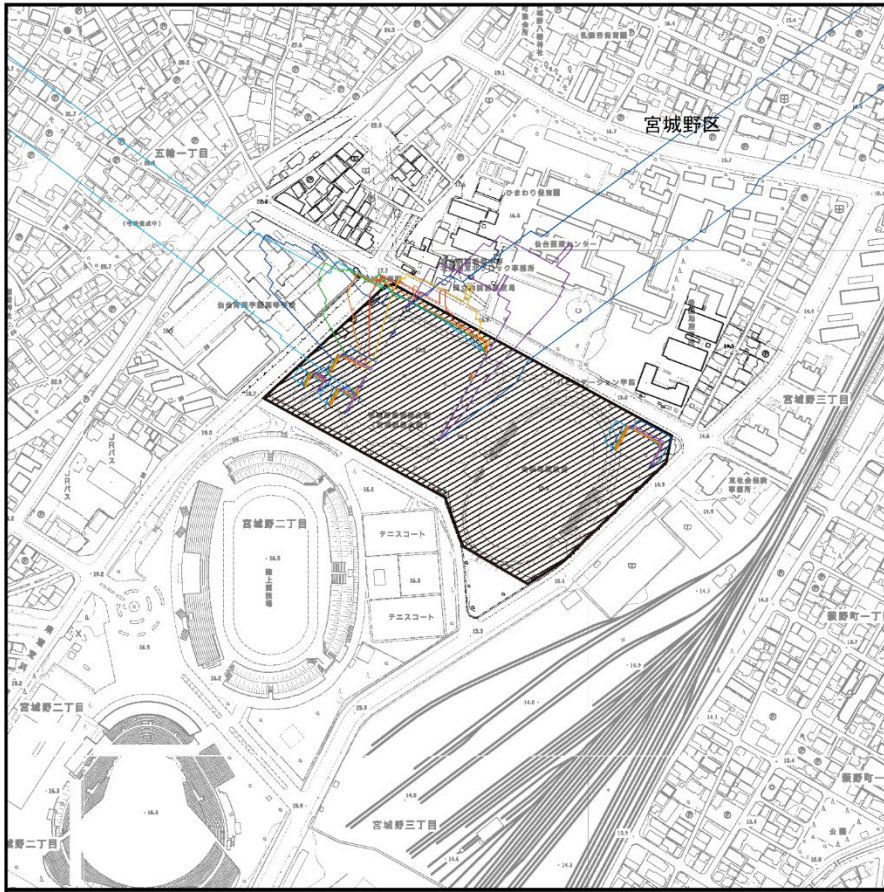
出典：「建築基準法」(平成20年5月23日法律第40号)

「宮城県建築基準条例」(昭和35年7月21日条例第24号)



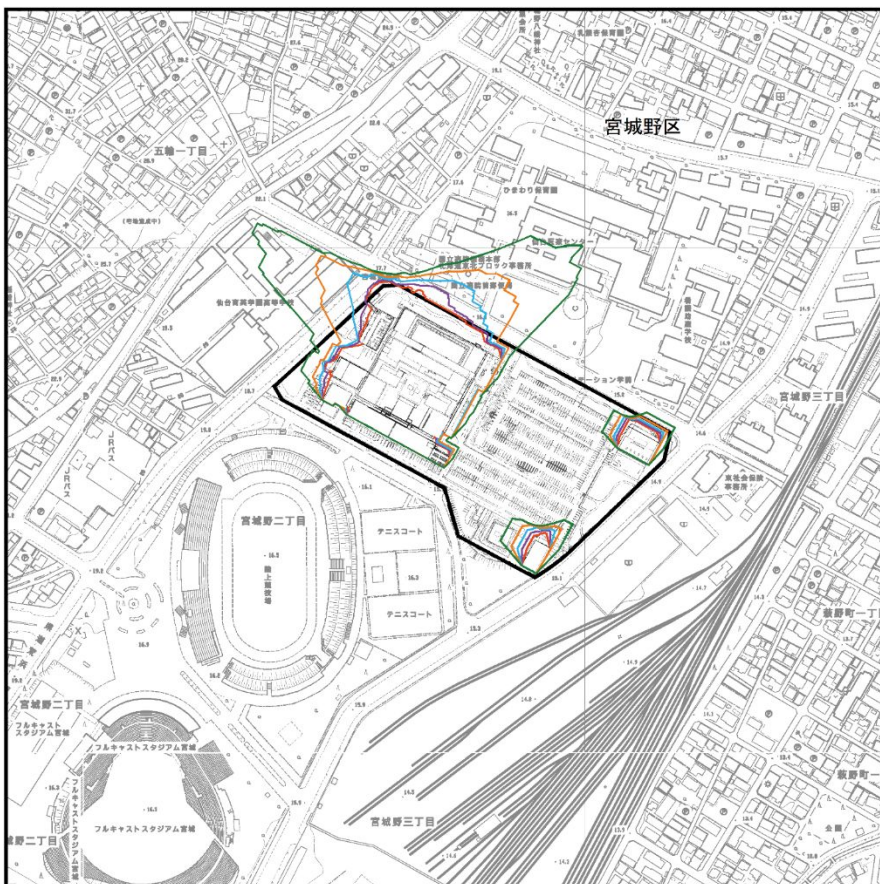
- : 8:00の日影線
- : 9:00の日影線
- : 10:00の日影線
- : 11:00の日影線
- : 12:00の日影線
- : 13:00の日影線
- : 14:00の日影線
- : 15:00の日影線
- : 16:00の日影線

図 6.11-5 冬至における時刻別日影図(平均地盤面±0m)【上：予測時 下：事後調査時】



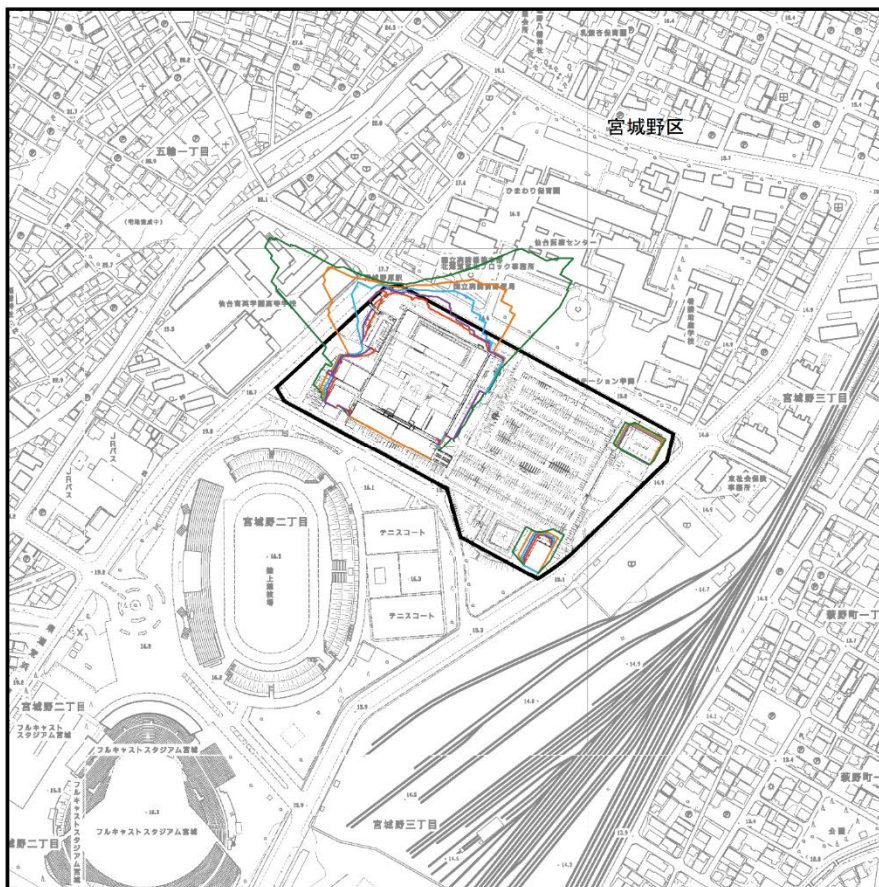
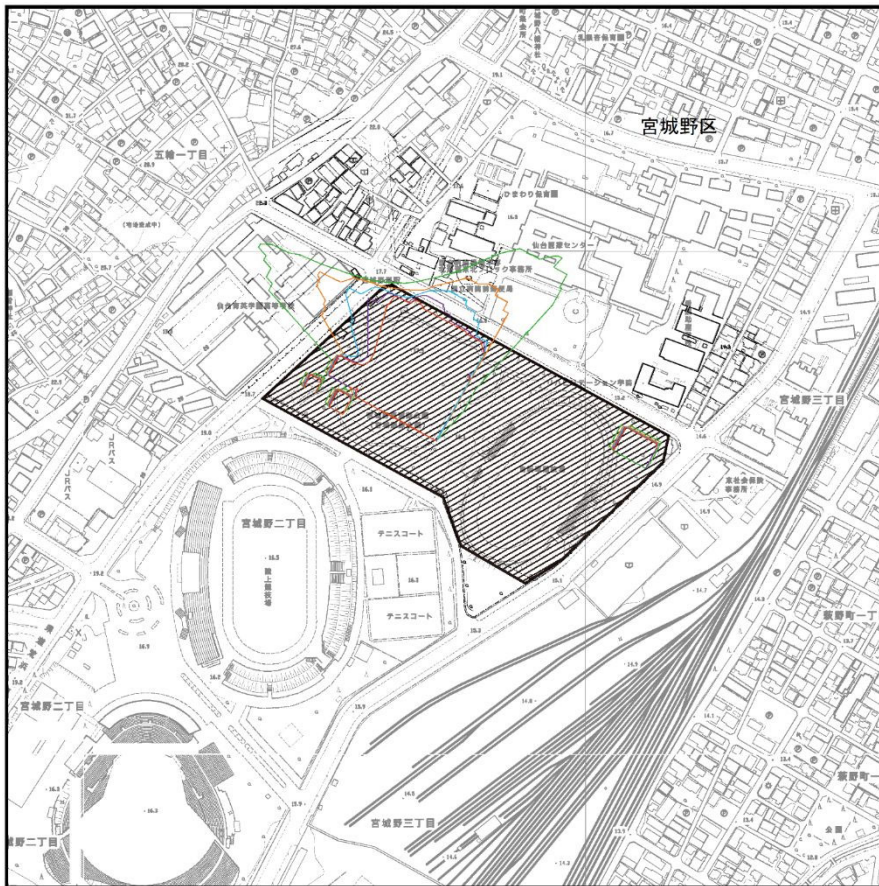
- : 8:00の日影線
- : 9:00の日影線
- : 10:00の日影線
- : 11:00の日影線
- : 12:00の日影線
- : 13:00の日影線
- : 14:00の日影線
- : 15:00の日影線
- : 16:00の日影線

図 6.11-6 冬至における時刻別日影図(平均地盤面+4m)【上：予測時 下：事後調査時】



- : 1時間の日影線
- : 2時間の日影線
- : 3時間の日影線
- : 4時間の日影線
- : 5時間の日影線

図 6.11-7 冬至における等時間日影図(平均地盤面±0m)【上: 予測時 下: 事後調査時】



- : 1時間の日影線
- : 2時間の日影線
- : 3時間の日影線
- : 4時間の日影線
- : 5時間の日影線

図 6.11-8 冬至における等時間日影図(平均地盤面+4m)【上：予測時 下：事後調査時】

6.12. 風害

6.12.1. 環境の状況

(1) 調査内容

風害に係る調査内容は表 6.12-1 に示すとおりである。

表 6.12-1 調査内容(風害)

調査項目	調査内容
風害	工作物等の出現による風向・風速の変化(存在による影響)

(2) 調査方法

調査方法は、表 6.12-2 に示すとおりである。

表 6.12-2 調査方法(風害)

調査内容	調査手法
工作物等の出現による風向・風速の変化 (存在による影響)	調査方法は、風向風速計による現地調査とした。

(3) 調査地点

調査地点は、表 6.12-3 及び図 6.12-1 に示すとおり、存在による影響が予測される旧病院敷地内 2 地点とした。

表 6.12-3 調査地域及び調査地点(風害)

調査内容	地点番号	調査地点	測定高さ
工作物等の出現による風向・風速の変化 (存在による影響)	1	病院敷地東側	1.5m
	2	病院敷地西側	1.5m

(4) 調査期間等

調査期間等は、表 6.12-4 に示すとおりである。

表 6.12-4 調査期間等(風害)

調査内容	調査期間等
工作物等の出現による風向・風速の変化 (存在による影響)	令和 3 年 1 月 1 日(金)～令和 3 年 12 月 31 日(金)